

ケニアが“目黒”にやってきた。

KENYA IN MEGURO!

ホストタウンとは？



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体のこと。

ケニア共和国大使館が目黒区内に所在することや、これまでも公益財団法人目黒区国際交流協会や地域との交流に積極的であることを踏まえ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への機運醸成の一つとして、目黒区はケニア共和国大使館とホストタウン事業にかかる覚書に調印しました。

本事業では、区とケニア共和国大使館との間で、人的・文化的な交流を図り、これにより両国の相互理解を含め、大会後も交流が継続することを目指した取組みを進めていきます。

本件に関するお問い合わせ先

目黒区文化・交流課 交流推進係
TEL: 03-5722-9291



ホストタウン事業
知ってる？

楽しいケニアイベント計画中
目黒区がケニア共和国大使館と
「ホストタウン事業」に調印！



ケニア共和国について知ろう

ケニア共和国はどこにあるの？

東アフリカの赤道直下に位置し、面積は58.3万平方キロメートル(日本の約1.5倍)、人口は約4,700万人、首都はナイロビです。国土の大部分は、標高1100~1800mの高原となっているため年間平均気温19℃と乾燥した高原サバンナ地帯となっています。インド洋に面する沿岸部には、高級リゾートが立ち並びます。一方、アフリカ大陸で第2位の高さを誇るケニア山には万年雪を抱きます。



ケニアの言葉であいさつ！

ケニアの公用語はスワヒリ語と英語です。スワヒリ語で「こんにちは」は、「Jambo! (ジャンボ!)」といます。映画で有名な「ハクナマタタ」(心配ないさ)という言葉もスワヒリ語です。

元気? / 元気です (ハバリ? / ムズリ)
HABARI? / MZURI
 ありがとう (アサンテ)
ASANTE
 どういたしまして / ようこそ (カリブ)
KARIBU
 あなたと共に! (トゥコ パモジャ!)
TUKO PAMOJA!

ケニアはなにが有名？

ケニアの特産物は、コーヒー、紅茶、バラなどがあげられ、日本にも多く輸出されています。また、国内には多くの国立公園や動物保護区があり、野生動物たちを間近で見ることができます。

ケニアは陸上競技国として高く評価されています。特にマラソンでは、世界歴代記録の10位内をほぼケニア共和国が占めており、2016年のリオデジャネイロオリンピックでは、男女ともに金メダルを獲得しました。



チーターと間近に遭遇する観光客

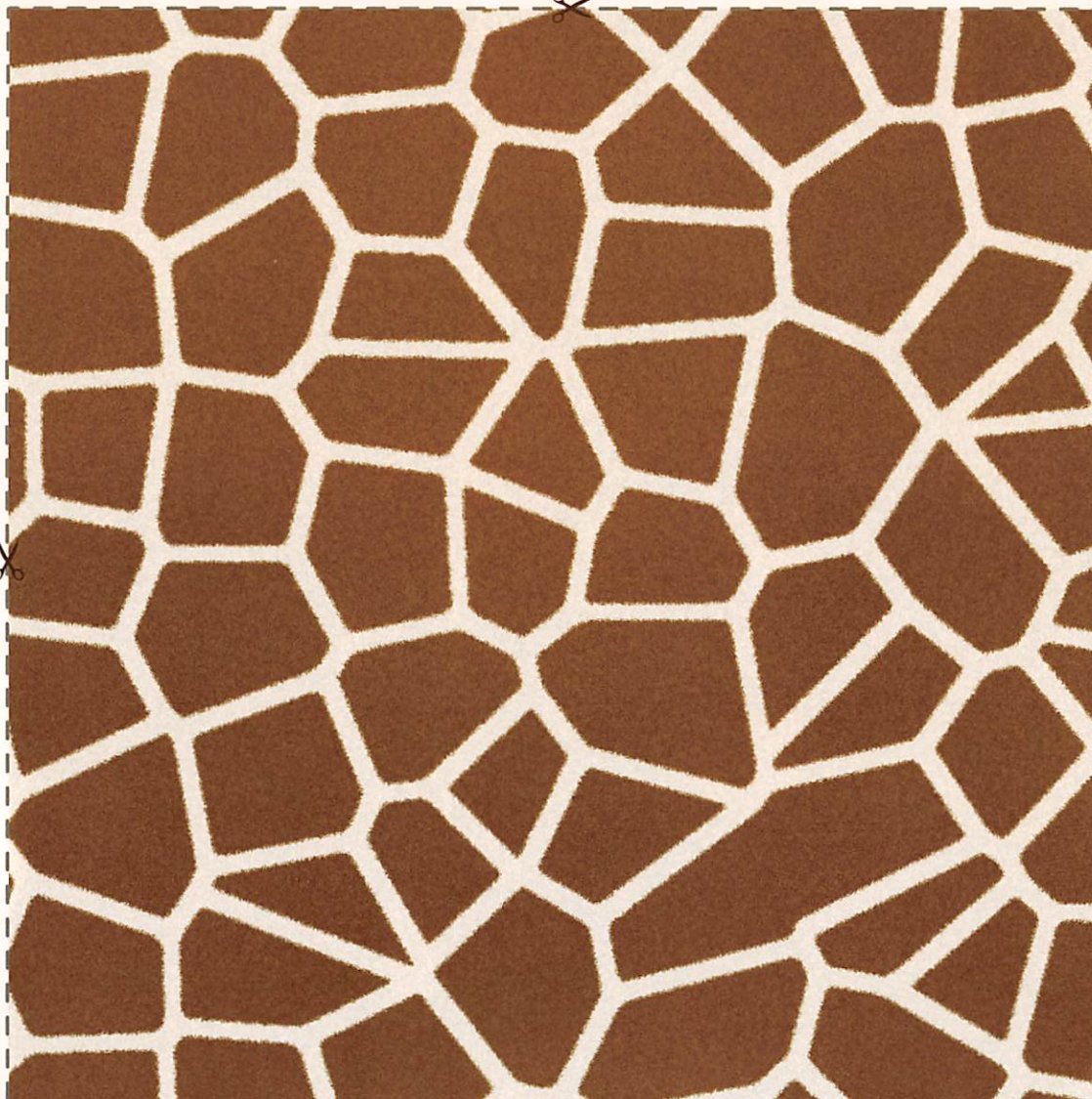
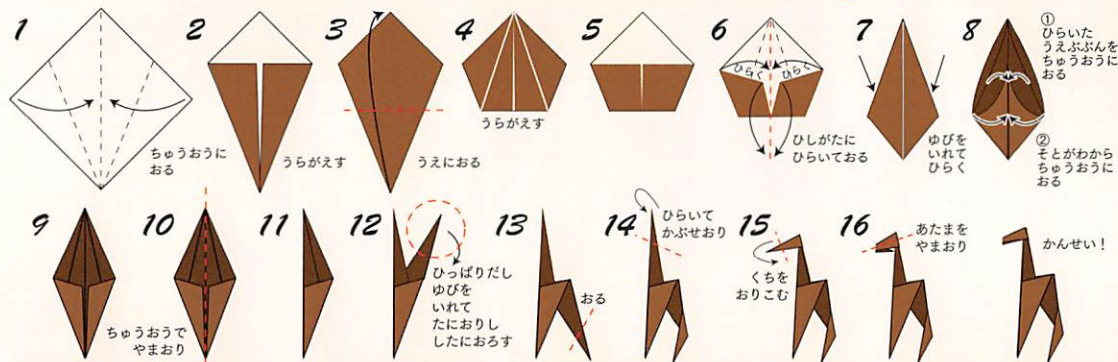


ケニア紅茶は世界第2位の生産量！そして、輸出量では世界第1位！



色鮮やかで存在感のあるケニア産のバラは長持ちすると世界でも高評価

つくってみよう！動物おりがみ♪『キリン』



ホストタウン事業の取組み

目黒区は平成29年11月7日、ケニア共和国大使館とホストタウン事業に係る覚書に調印しました。今後は、大使館職員等による区内の小・中学生へのケニア共和国の紹介、オリンピック・パラリンピアンとのスポーツ交流、目黒シティランをはじめとした区内イベントへの参加やケニア文化を紹介するイベントなどを開催します。



調印式の様子



シティラン出場選手と小学生との交流



ケニア文化紹介「ジャンボ！ケニアデー」



東京2020オリンピック・パラリンピックでは、日本人選手はもちろん、ケニア共和国代表選手も応援しよう！